



懸け橋

練馬区立石神井西中学校
学校だより 第6号
平成26年10月21日
校長 松丸 晴美

「自分を磨いていますか？」

天高く、実りの秋を迎え、学校生活も半分が過ぎました。年度の初めに、「学力」「体力」「人間性」を磨き、光り輝いてほしいという話をしましたが、果たして生徒達はどのように自分の輝き具合を評価したでしょうか？

通知表の所見欄をみると、一人一人の生徒が頑張ったことや成長した点、もっと努力してほしいことや改善を期待したい事柄が、個々の担任の個性あふれる表現で書かれています。

前期と後期の学期の区切りはわずかに二日間ですので、気持ちを切り替えることが難しいかもしれません。しかし、教科の評定の善し悪しだけではなく、学校生活全般についても、丁寧な振り返りをしてほしいと思います。

後期は「挨拶や規範意識」「相手の立場（気持ち）になった思いやりのある言動」については、今以上にピカピカ磨いてほしいと思います。



「確かな学力の定着に向けて」

日頃の授業をよりわかりやすく、より質の高いものに改善していこうと、今年度から、年2回、生徒による各教科担任の授業アンケートを行うこととしました。

アンケートの内容は、共通質問2問と各教科担任が設定した個別質問2問、そして自由記述です。初めての試みでしたので、自由記述欄が個別でなかったり、設定した質問の表現にもっと工夫が必要な教科もありました。また、生徒にもアンケートの趣旨がよく伝わっておらず、人気投票のようになっていた回答もありました。

共通設問の結果を学年別に集計すると下記のようにになりました。全体としては肯定的評価が80%を超え、概ね学ぶねらいがはっきりした、わかりやすい授業が展開されていることがわかりました。個々の教科担任は、結果と自由記述を受け、さらに授業の質を高めていくよう改善を図っているところです。

【Q1】〇〇先生の説明はわかりやすいですか？

	1年生	2年生	3年生
そう思う	52%	43%	45%
ややそう思う	37%	42%	39%
あまりそう思わない	9%	13%	13%
思わない	2%	2%	3%

【Q2】〇〇先生の授業は、その時間に学ぶことから（ねらい）がはっきりしていますか？

	1年生	2年生	3年生
そう思う	54%	45%	46%
ややそう思う	34%	42%	40%
あまりそう思わない	10%	11%	12%
思わない	2%	2%	2%

学力を向上させるためには、授業改善とともに、生徒自らが学習者として、積極的に授業に取り組み、知識や技能を会得しようとしなければ成果があがりません。また、授業を補完する家庭学習をしっかりと行うことも大切です。

良い授業は、教師と生徒がともに作り上げていくものです。本校では、教師の授業アンケートと平行して、生徒自身の学習状況に関する自己評価アンケートも行い、きめ細かな助言を行っています。ご家庭でも、お子様の学校や家庭での学習に対する構えなどについて話題にしていいただければ幸いです。

○東京都(2年)、全国・練馬区(3年)学力調査の結果を分析し、各教科で、授業改善策をまとめました。

平成26年度 第2学年東京都児童・生徒の学力向上を図るための調査

教科	A 教科の内容		B 読み解く力に関する内容		AとBの合計	
	本校	東京都	本校	東京都	本校	東京都
国語	68.3%	61.6%	55.4%	50.7%	66.5%	60.1%
社会	64.3%	60.4%	49.6%	46.7%	61.5%	57.7%
数学	67.1%	56.9%	44.4%	42.0%	62.4%	53.8%
理科	57.1%	54.4%	44.6%	44.2%	54.4%	52.2%
英語	70.3%	62.3%	32.6%	25.6%	62.5%	54.7%

教科	学力調査の課題分析	具体的な授業改善策
国語	<p>○教科の内容についての調査結果をみると、全ての項目で都の平均を上回っている。特に、「関心・意欲・態度」「書く技能」で大きく上回った。しかし、「関心・意欲・態度」については他の教科と比べ、高いとは言えない結果になっているため改善していきたい。</p> <p>○読み解く力に関する内容についても、全ての項目で都の平均を上回ったが、「読み取る力」については、全ての学習の基盤になる力だとも言えるため、さらに向上させたい。</p>	<p>○生徒の関心・意欲を高める教材開発、指導力の向上に努める。また、言語知識を実生活で活かせるように、話し合い活動や文章作成など、技能を高める活動に力を入れていく。</p> <p>○読解問題に答えるだけでなく、短い文章を読んで内容について自分の言葉で説明をしたり、自分の意見を述べたりする活動を取り入れていく。</p>
社会	<p>○教科の内容と読み解く力等、全体の平均を上回り、学習内容の理解力は高まっていた。ただ、その中でも読み解く力は弱く、特に解決する力が都の平均を下回ってしまった。この点についての改善を進めたい。</p>	<p>○考える力を育てるために授業の内容にディスカッションやディベートといった内容を取り入れ、話し合い、考える授業を増やしていきたい。</p> <p>○新聞の内容を取り入れた授業も増やしたい。</p>
数学	<p>○教科の内容に関しては、都の平均に対して十分な理解度があると思われるが、思考判断表現の理解力は五教科の中で最も低かった。読み解く力に関する内容では、都と平均は変わらずだが、読み取る力が4割程度、解決する力が2割以下という結果になった。読み取る力、解決する力の向上が課題となった。</p>	<p>○資料やグラフを活用した学習活動の充実を図っていく。</p> <p>○基礎計算の向上とともに、基礎計算を問題解決につなげていくような教材の用意や授業を進めていく。</p>
理科	<p>○「自然事象への関心・意欲・態度」は高いが、「観察・実験の技能」に課題が見られた。特に、中学校1年生までに学習した観察・実験の基礎操作に関する習得が思わしくなかった。また、「自然事象についての知識・理解」はおおむね満足の結果であったが、習得した知識を用いて、操作を考えることに課題が見られた。</p>	<p>○観察・実験における机間指導の回数を増やし、基礎操作の定着を図る。また、実際に操作させる(器具等に触れさせる)経験をより多く積ませる。</p> <p>○観察・実験の操作と関連する学習内容(知識)の定着が不十分な側面も考えられるので、具体的な例を基に説明する機会を増やす。</p>
英語	<p>○学力向上を図る調査結果では全体的に本校は、正答率がいずれの分野でも都の平均を上回っていた。特に、教科内容の理解の分野に関しては、かなり数値が上回っていた。その一方で、文章を読み解く力の解決する力に関しては、正答率が低かった問題もあるので、読み解く力をさらに高められるように授業の内容を改善していきたい。</p> <p>○具体的には、例えばリスニングで会話を聞いてバスの時間が判断できるかの問題では、数字を聞いてそのまま答えとして選んでしまったために正答率が低かったと考えられる。お昼を食べる時間を足して、バスの時間を特定することが求められていたので、注意深く聞くことを促したい。</p>	<p>○理解の力をそのまま伸ばすと同時に、路線図や運賃表などの図や表が入っている長文から必要な情報を正確に取り出す力を身に付けさせる。さらに、様々な情報を関連づけ、推測しながら解決する問題にも取り組む。</p> <p>○リスニング問題に関しては、単純に質問に答える問題だけでなく、文脈に沿って内容を理解し、最終的に自ら答えが導き出せるような問題に多く取り組む。</p>

平成26年度 第3学年全国学力・学習状況調査結果

平均正答率	国語A 主として 知識	国語B 主として 活用	数学A 主として 知識	数学B 主として 活用
本校	85.6%	59.5%	74.6%	70.7%
東京都平均	80.7%	53.2%	68.8%	61.8%
全国平均	79.4%	51.0%	67.4%	59.8%



平成26年度 第3学年練馬区学力調査結果

平均正答率	社 会	理 科	英 語
本校	54.4%	50.2%	74.6%
練馬区平均	49.4%	47.8%	69.4%
全国平均	51.3%	51.8%	58.1%



教科	学力調査の課題分析	具体的な授業改善策
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○教科の内容についての調査結果をみると、知識・活用ともに、全ての項目で都の平均を上回っている。しかし、知識の話す・聞くについては都平均と同じなので、機会を増やし基礎力向上に努めたい。 ○各設問別の調査結果で、読むことの「比較をして要旨を捉える」という項目が低かったので、読解力は全ての基礎としても改善に努めたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○話す・聞くについて、スピーチおよび話し合い活動を通して、技能を高める活動に力を入れていく。 ○読解問題に答えるだけでなく、文章を比較して読み、内容について自分の言葉でまとめる活動を取り入れていく。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ○教科の内容と読み解く力等、全体の平均を上回り、学習内容の理解力は高まっていた。ただ、その中でも読み解く力は弱く、特に「近代の日本と世界」が全国の平均を下回ってしまった。この点についての改善を進めたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○考える力を育てるために授業の内容にディスカッションやディベートといった内容を取り入れ、話し合い、考える授業を増やしていきたい。 ○「近代の日本と世界」について復習をおこなう。
数学	<ul style="list-style-type: none"> ○全ての領域、観点において、都および全国の平均正答率を上回り、とりわけ「数学的な見方や考え方」については、平均との差が最も大きかった。また、「数学的な技能」に関しては、おおむね満足のいく結果であったが、文字式や平方根の計算、方程式など数量関係の基礎力をさらに強化させていきたい。また、「資料の整理」においても、内容の見直しを進めたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○基本的な計算を確実に解けるよう、反復練習を継続的に行い、さらなる定着を図っていききたい。 ○資料を読み取ったり、グラフを活用した学習活動を取り入れたりとしていきたい。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ○観点においては、「観察・実験の技能」は正答率が高いが、「科学的な思考・表現」に課題が見られた。領域においては、「動物の生活と生物の変遷」は正答率が高いが、「電流とその利用」は正答率が低いので課題となる。また、「基礎」の正答率が高いので学習内容の定着は概ね出来ているが、「活用」の正答率は低いので、学んだ「基礎」を「活用」につなげることが課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習内容（知識）を用い、「科学的な思考・表現」をさせる機会を増やす。 ○学習内容（知識）の定着は概ねできているので、具体的な例を基に説明する機会を増やす。
英語	<ul style="list-style-type: none"> ○区の学力調査においては、全ての領域、内容で区の平均を上回っており、特に表現の能力を問う設問の結果が最も良好であった。理解の能力の問題では、概ね良好であるものの、「聞くこと」の領域においても「読むこと」の領域においても、適切に応答したり、内容についての質問に答えたりする問題などに比べて、「要点を把握する」問題の正答率がやや低めであることがわかった。また、知識・理解の面では、文型や語彙の種類によって正答率のばらつきが見られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「理解の能力」の面では、英語を読んだり聞いたりする活動を増やし、文章の内容を要約したり、指示語の指すものを考えさせたりするなど、発問や設問を工夫する。 ○「知識・理解」の面の、正答率のばらつきは、今後、3年間の総まとめとして振り返り学習をする中での補充指導の参考とし、特に時間をかけて解説、演習を行い、基礎・基本の充実を図っていく。

【部活動大会結果報告】

○第52回練馬区中学校総合体育大会 陸上競技大会

男女総合 優勝

男子総合 準優勝 女子総合 優勝

<男子の部>

2年	100m	2位	森脇一成	12秒09
		3位	西脇港斗	12秒13
3年	100m	4位	上松立樹	11秒88
共通	200m	4位	田中雄大	24秒75
共通	800m	8位	村田光	2分15秒90
12年	走高跳	4位	高久諒大	1m45
3年	走高跳	8位	野村大樹	1m50
1年	走幅跳	8位	菅原梨矩	4m72
3年	走高跳	1位	寺澤豪	6m47
		2位	出相貴史	5m91
2年	4×100mR	1位		47秒39
共通	4×100mR	3位		新46秒26

<女子の部>

1年	100m	1位	土屋くるみ	13秒67
2年	100m	3位	比呂裕子	13秒83
		5位	門間彩香里	14秒16
3年	100m	1位	河合のぞみ	13秒07
共通	200m	1位	田中雪乃	26秒60
		2位	熊木夏奈穂	26秒98
共通	800m	3位	木澤七海	2分31秒98
		4位	窪田優菜	2分34秒53
12年	走高跳	1位	濱中美結	1m44
		6位	岩佐日和	1m30
1年	走幅跳	2位	鈴木愛	4m08
12年	砲丸投	2位	高橋玲奈	9m72
1年	4×100mR	1位		54秒89
2年	4×100mR	2位		53秒99
共通	4×100mR	1位		新50秒82

○バスケット部 練馬区民体育大会

男子の部 優勝

1回戦	石神井西中	99対25	石神井南中
2回戦	石神井西中	130対31	開進一中
準決勝	石神井西中	79対76	中村中
決勝	石神井西中	77対75	大泉学園中

顧問より 決勝は、延長でよく振り切りました。新人戦も頑張ります

女子の部 優勝

1回戦	石神井西中	79対32	大泉西中
2回戦	石神井西中	60対40	大泉学園中
準決勝	石神井西中	101対30	貫井中
決勝	石神井西中	71対29	南が丘

顧問より 未調整のまま始まった大会ですが、優勝できてよかったです。新人戦も頑張ります。

○卓球部 練馬区民体育大会

男子の部 優勝

2回戦	石神井西中	2対1	武蔵中
3回戦	石神井西中	3対0	開進二中
準決勝	石神井西中	2対1	光三中
決勝	石神井西中	2対1	田柄中

女子の部 優勝

2回戦	石神井西中	3対0	大泉西中
準決勝	石神井西中	2対1	光三中
決勝	石神井西中	2対1	石神井南中

個人戦 2年E組 森島 明里 第3位

顧問より 男女アベック優勝おめでとうございます。大変よく頑張りました。新人戦でも良い結果が残せるようさらに頑張らしましょう。

○バドミントン部 練馬区新人大会

男子の部

1回戦 石神井西中 0対2 大泉西中

顧問より 春季大会で団体戦に勝てるよう、頑張らしましょう。

女子の部 優勝

2回戦	石神井西中	2対1	大泉二中
3回戦	石神井西中	2対0	旭丘中
準決勝	石神井西中	2対1	中村中
決勝	石神井西中	2対1	大泉中

顧問より 区団体戦優勝おめでとう。さらに上の大会で上位目指して頑張らしましょう。

